

特別支援教室だより

令和7年1月14日 第8号
特別支援教室拠点校
府中市立府中第六中学校
校長 佐藤 光宏



しんねん あか ひざ まど て
新年や 明るき日差し 窓を照らす

正岡 子規

新年あけましておめでとうございます。2025 年が始まり、皆さんが新しい気持ちで学校生活をスタートさせていることと思います。寒さが厳しい季節ですが、心温まる出来事や楽しい思い出をたくさん作っていきましょう。

冬休みは、年末年始の行事と寒さも相まって体調を崩しがちですが、そろそろ生活リズムも整って落ち着いてきた頃と思います。3 年生の皆さんは高校受験を控え、慌ただしい冬休みを送った人もいると思います。

上記の句のように、明るい日差しが窓を照らす様子は心に余裕をもたらします。新年を迎え心をリフレッシュし、ポジティブな気持ちで過ごすことを考えてみてはいかがでしょうか？

年度の締めくくりの 3 学期を落ち着いて過ごせるように、楽しく学べる授業で支えて行きます。本年も、何卒宜しくお願いします。また、保護者の皆さまの引き続きのご支援を頂ければ幸いです。

12 月の小集団活動

< トリセツ ～私の取扱説明書～ >

多くの言葉の中から「マイペース」「理想が高い」「自分なりの考えがある」など、自分に当てはまる項目に○を付け学習を進め、一冊の「私の取扱説明書」を作成しました。自分の性格やできることを客観的に他者へ伝える練習になり、「このトリセツ担任の先生にも見せたい!」と話す生徒もいました。少し恥ずかしそうに作成する生徒もいましたが、それぞれ他人のトリセツにコメントをすることまでできました。他者とのコミュニケーションに生かしてもらえればと思います。

< カタログ >

生徒が特定のテーマ(食べ物や動物)の中から好きなものを 5 つ選び、コミュニケーションを行う中で、出題者の好みを当てていく学習を行いました。

出題者は自分の好みや考え方を表現する機会となり、回答者は対話から他人の気持ちを理解することを学びました。

他人の好みを理解することで共感性を持つことができ、人間関係を深めることができました。「僕のことを知ってもらえて嬉しい」という感想もあり、共感の促進とコミュニケーションの向上につながりました。

< 3 学期の主な予定 >

- 1 月 14 日(火)～3 学期学習開始
- 2 月 25 日(火)～2 月 28 日(金)学習なし
- ※小 6 体験授業(状況により変更する場合があります)
- 3 月 10 日(月) 3 学期学習終了
- 3 月 11 日(火)～三者面談・保護者面談

[問い合わせ]府中第六中学校 特別支援教室
直通電話 042-336-6556

年末のご多用の中、保護者面談へご来校いただき有難うございました。伺った内容を活用し、今後の支援に活かしていきます。

生徒数(令和7年1月14日現在) 59 名
府中市立府中第二中学校……24 名
府中市立府中第六中学校……18 名
府中市立府中第九中学校……17 名